

★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

日高教授の課外授業

8時間目 新選組流山本陣



休日は史跡探訪を
楽しんでいる
今日は新選組
ゆかりの地の一つ
千葉県流山市に
来た



流山は近藤勇と
土方歳三が
最後に会った
別離の場所でも
ある――

慶応四年四月二日
近藤勇ら二百二十七名は
戦いの準備のため
醸造家の永岡三郎兵衛
方を本陣とした



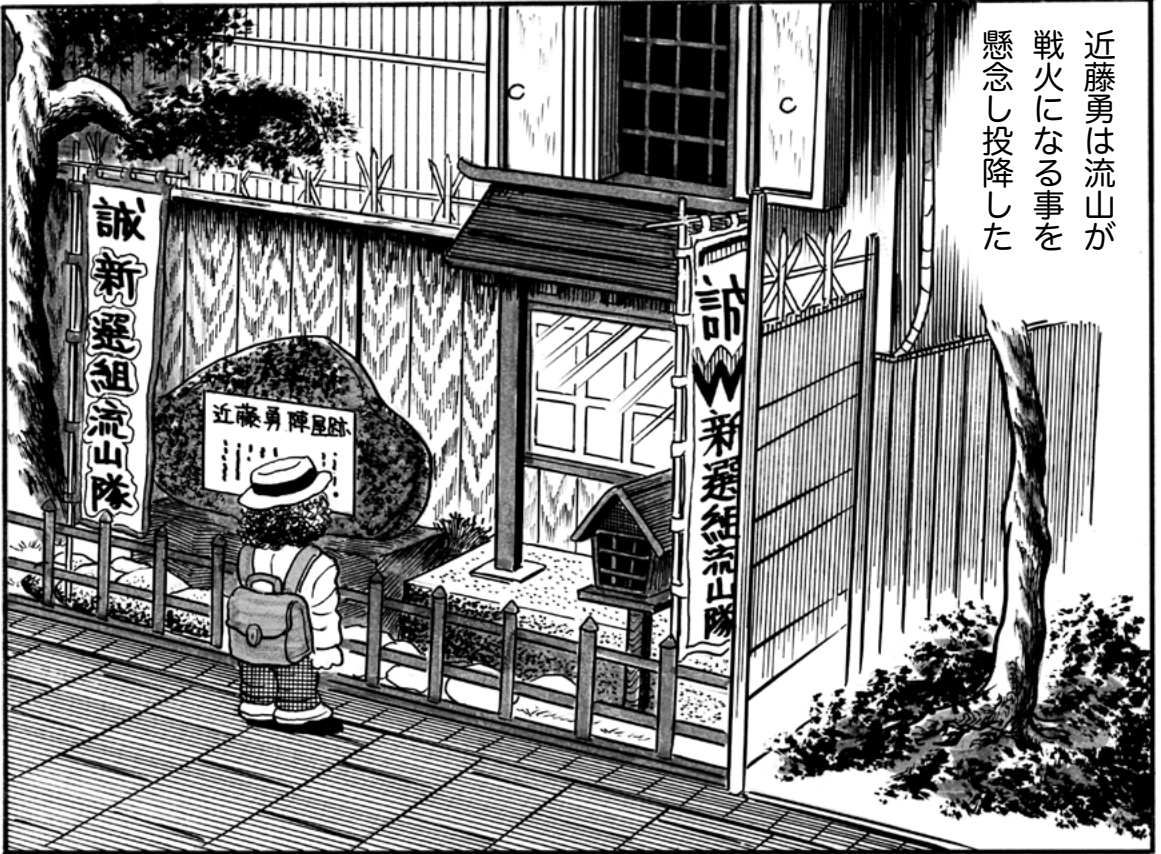
この時
近藤勇は
大久保 大和
土方歳三は
内藤隼と改名
していた

翌三日 新選組の
情報が新政府軍の
耳に入り

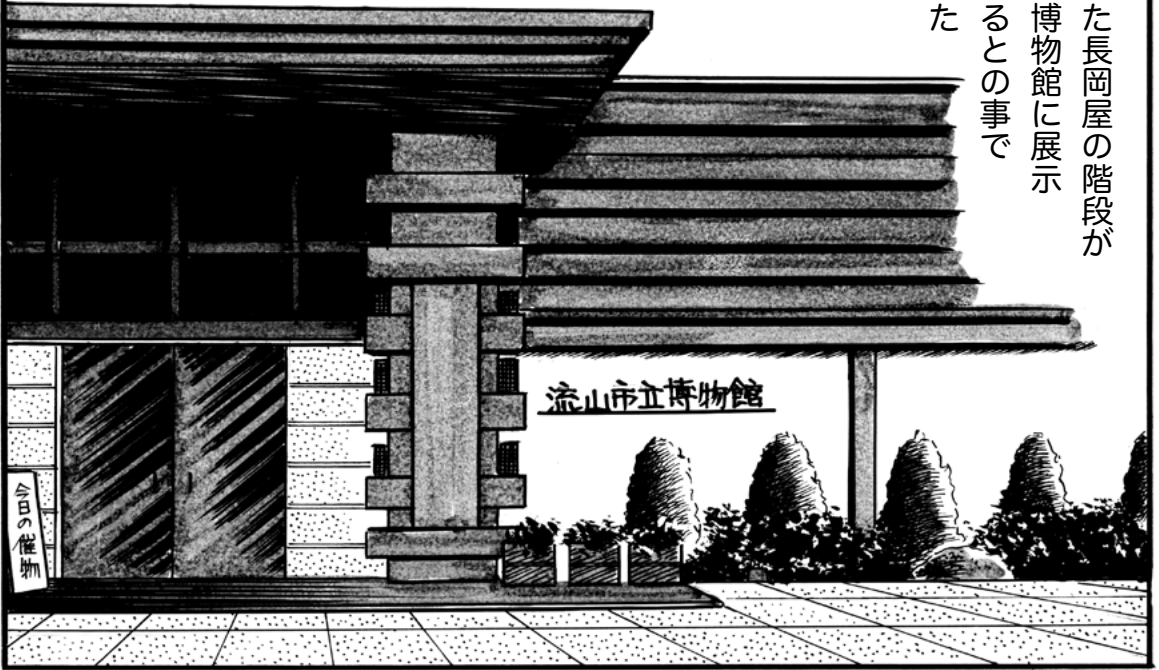


近藤勇らがいる
本陣を包囲した
この時本陣には
隊士数名を残し他は
野外演習中だった

近藤勇は流山が
戦火になる事を
懸念し投降した

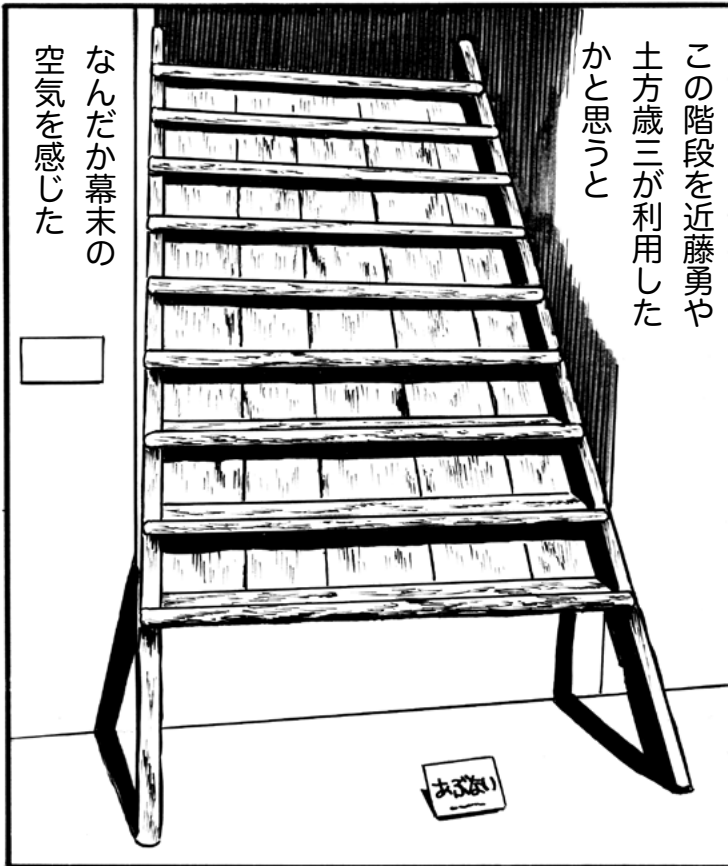


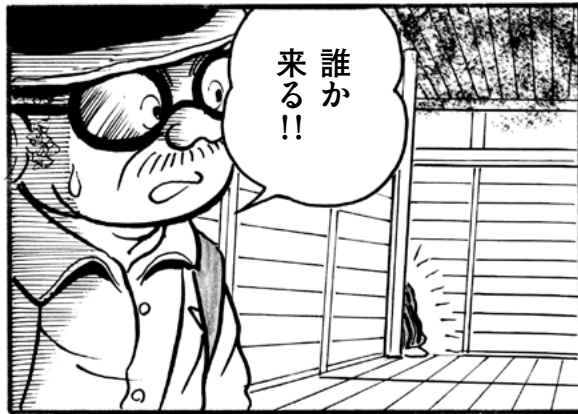
本陣とした長岡屋の階段が
流山市立博物館に展示
されているとの事で
見に行った



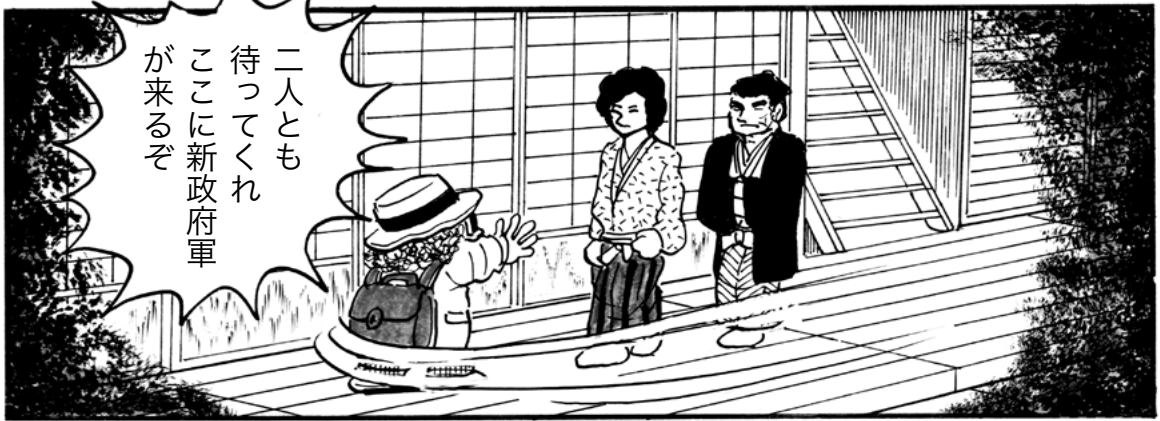
この階段を近藤勇や
土方歳三が利用した
かと思うと

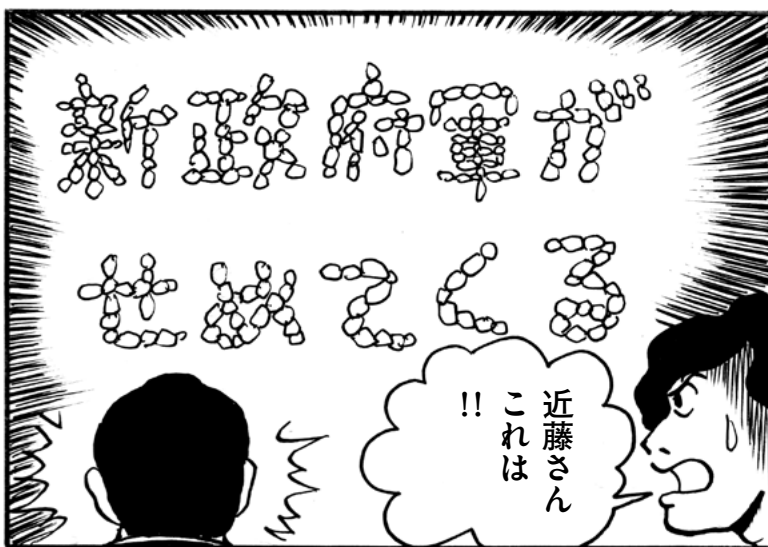
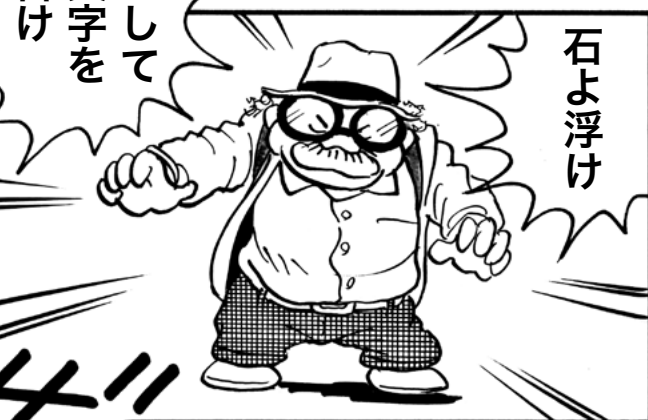
なんだか幕末の
空気を感じた













隊長
包囲され
ました



新政府軍が
攻めて来る



いや私は
徳川家鎮撫隊
大久保大和で
ござる



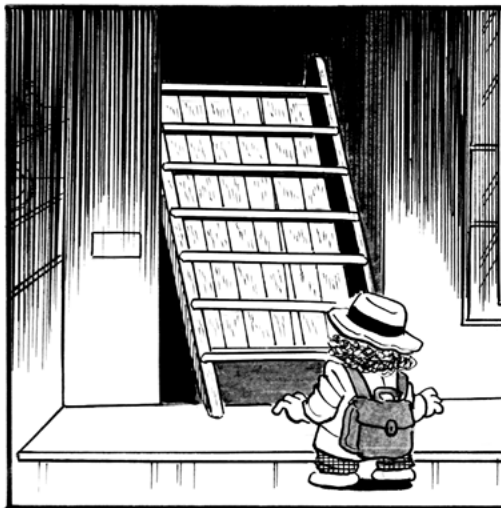
拙者^{せっしゃ} 香川敬三と申す
貴殿は新選組局長

近藤勇殿で
ござるな



一度板橋まで
ご同行願いたい

分かり
申した



一日早く近藤達に
会えていたら
歴史が変わっていた
かもしれんナ

完



気が付くと
博物館に
戻っていた